

知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告書(平成28年度版)

知立市

知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況シート(平成28年度)

基本目標1:しごとをつくり、安心して働けるようにする

数値目標	基準値	目標値	実績値(平成27年度)	基本目標の評価
就業者数	35,036人(2010年)	36,500人(2020年)	—	—

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値	実績値(平成27年度)	平成27年度の取り組み事業	今後の展開
創業及び事業継承への支援	経済課	創業支援者数	73件(年間)	125件(年間)	55件	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口相談 ・週末創業個別相談会 ・セミナー 	創業支援計画に基づいて、市役所、商工会、金融機関での窓口相談、商工会での週末創業個別相談会及びちりゅう経営塾の実施。また、関係機関担当者会を開催することで、相互の情報共有を図る。
		創業者数	20件(年間)	40件(年間)	8件	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口相談 ・週末創業個別相談会 ・セミナー 	創業支援計画に基づいて、市役所、商工会、金融機関での窓口相談、商工会での週末創業個別相談会及びちりゅう経営塾の実施。また、関係機関担当者会を開催することで、相互の情報共有を図る。
ふるさと納税の推進	財務課	ふるさと納税額	37万円	5,000万円(年間)	42,945,502円	<ul style="list-style-type: none"> ・返礼品の拡充(1品目→42品目) ・ふるさと納税額の増加(370,000円→42,945,502円) 	引き続き返礼品の拡充を行い、ふるさと納税額1億円を募る。
商店街活性化支援	経済課	—	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・知立駅周辺商店街統合支援 ・街路灯電灯料補助 ・街路灯整備補助 	知立駅周辺商店街統合支援、街路灯電灯料補助、電光掲示板整備補助により、商店街の活性化の支援をしていく。
知立駅北地区市街地再開発事業等の推進	まちづくり課	—	—	—	—	再開発ビル着工に向けての組合補助及び組合支援	再開発ビルの完成により、中心市街地の活性化やまちなか居住の推進を図る。

知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況シート(平成28年度)

基本目標2:新しいひとの流れをつくる

数値目標	基準値	目標値	実績値(平成27年度)	基本目標の評価
年間の人口移動総数	-	社会増へ転換・維持	社会増へ転換 増加人数292人	社会増に転換したが、以前として30～39歳の移動率はマイナスである。 Facebookなどシティープロモーションを更に推進していく必要がある。

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値	実績値(平成27年度)	平成27年度の取り組み事業	今後の展開
シティープロモーションの推進	企画政策課	シティープロモーション特設ホームページの閲覧数	0	700件(月平均)	1,599件(月平均)	<ul style="list-style-type: none"> ・シティープロモーション特設ページ開設 ・シティープロモーション動画作成 ・Facebookページ「かえるまち知立」開設 ・全国移住ナビ登録 	転出超過傾向にある30代の男女、特にDEWKSに対するプロモーションを強化するため、Facebookページ「かえるまち知立」のコンテンツを増やしていく。
		30～39歳の移動率(転入者の割合)	-46.7925	30%向上	-		
企業誘致の推進	企画政策課	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知県と合同で企業訪問を実施 ・企業誘致プロジェクト会議の実施 	進出希望企業の需要のリサーチ及び、市内企業の転出抑制のため、企業訪問を増やしていく。
インターン受け入れの推進	総務課	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 【H27年度受入所属】建築課・都市計画課・まちづくり課・都市開発課・経済課 【H27年度受入人数】4人 	引き続き、知立市役所への就職を希望する学生を対象として受け入れを実施していく。
市マスコットキャラクターの活用推進	経済課	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・LINE販売 ・各種イベント等参加 ・着ぐるみ貸出制度 ・デザイン無償使用制度 ・ちりゅっぴサポーターズ制度 ・ふるさと納税への活用 ・シティープロモーションビデオへの活用 	現在実施している制度を継続しつつ、さらに新しい活用方法を検討しながら、積極的にマスコットキャラクターを活用していく。
キャリア教育の推進	学校教育課	-	-	-	-	中学生の職場体験等の充実により、市への愛着醸成、地元への就職志向の醸成に努めた	望ましい職業感を醸成できるよう職場体験を核とした中1から中3までの継続的な教育の推進に努める。
三河知立駅移設に伴う北部まちづくりの推進	都市開発課	-	-	-	-	未実施	駅へのアクセス道路整備により、交通の利便性や住環境の向上を図ります。また、駅勢圏の設定に伴い、経済活動の活性化や定住人口の増加につながるような駅周辺整備を目指す。
大学生・高校生等との連携事業の推進	各課	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 【経済課】山本学園・知立高校の生徒によいところ祭りボランティアを依頼 【文化課】 <ul style="list-style-type: none"> ・知立高校生による「絵本の時間スペシャル」 ・知立東高校生による「ブックスタートボランティア体験」 	各取り組みの継続・充実。
伝統文化等を活用したシビックプライドの醸成	文化課	-	-	-	-	ユネスコ無形文化遺産の登録申請を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコ無形文化遺産申請中→11月登録予定 ・歴史文化基本構想策定→日本遺産申請→登録
	学校教育課	-	-	-	-	知立小・ハツ田小にて山車文楽の体験学習を実施	知立中学校の希望者を対象に伝統文化出張講座を行う。

知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況シート(平成28年度)

基本目標3: 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

数値目標	基準値	目標値	実績値(平成27年度)	基本目標の評価
合計特殊出生率	1.79	1.8(2030年までに)	—	—

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値	実績値(平成27年度)	平成27年度の取り組み事業	今後の展開
若年男女の出会いの場の創出	企画政策課	—	—	—	—	未実施	行政主催の街コンを実施するとともに、当事者向け婚活セミナー実施の検討を行う。
待機児童の解消	子ども課	待機児童		0	5名 (平成27年4月1日現在)	来迎寺保育園の保育室を拡張し、受入れ枠を増やした	継続実施。
女性管理職の増加	総務課	—	—	—	—	女性活躍推進法に基づく知立市特定事業主行動計画を策定(計画期間:H28.4.1~H33.3.31) 【H27.4.1時点女性管理職割合】24.0%	女性活躍推進法に基づく知立市特定事業主行動計画に位置付けられている取組を実施し、H32年度までに、女性管理職割合30%以上を目指す。
少人数学級の拡充	学校教育課	少人数学級の全小中学校全学年での実施	—	100%	55%	一人一人の児童保護者の教育的ニーズに合わせたきめ細かな指導体制を充実するため、少人数学級を小学校5年生まで拡充。また、教員や支援補助員等を必要に応じて配置する	一人一人の児童保護者の教育的ニーズに合わせたきめ細かな指導体制を充実するため、少人数学級を小学校6年生まで拡充します。また、教員や支援補助員等を必要に応じて配置する。
ファミリー・サポート・センター事業の拡充	子ども課	会員数		700人	651人	・援助会員になるための講座を年2回開催 ・より良い援助のための講習会を開催	援助会員登録をしている人の稼働率を高めるための取組や、依頼会員に対し、民間の保育サービスとの違いを説明する機会を設けるなどの取組を考えている。
子育て支援ポータルサイトの開設	子ども課	—	—	—	—	平成28年2月の市公式ホームページの全面リニューアルに際し、「知立市子育て情報ページ」を作成し、運用を開始	「知立市子育て情報ページ」の内容の充実に努める。
妊娠期からの切れ目のない支援の拡充	健康増進課	—	—	—	—	・母子手帳交付時面接準備 ・市内小児科、産婦人科、助産院等への事業周知	・乳児期から幼児期まで対象年齢を拡大する。 ・産後ケア事業の実施。
	子ども課	—	—	—	—	未実施	中央子育て支援センターにおいて、利用者支援事業の実施を検討する。
放課後児童クラブの拡充等	子ども課	放課後児童クラブの利用対象:小学校5・6年生まで拡充	—	100%	小学校4年生まで	平成29年度から利用対象を小学校5・6年生まで拡大する内容を含む知立市児童クラブの実施に関する条例を制定	来迎寺児童クラブと花山児童クラブの専用スペースの面積を施設整備等により拡充する。
	学校教育課	—	—	—	—	未実施	知立小学校・来迎寺小学校において放課後児童クラブとの連携について検討していく。
寡婦(夫)控除のみなし適用の実施	子ども課 建築課 健康増進課	—	—	—	実施	【子ども課】 保育料に適用するため平成28年3月議会に「知立市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例の一部を改正する条例」を提出。 【建築課】 公営住宅法施行令の一部改正 “公営住宅法施行令第1条第3号ホを改正し、非婚の母又は父について、公営住宅の入居者の収入算定上、寡婦(寡夫)控除の対象とすることとする。” 公布:平成27年10月16日 施行:平成28年10月1日 家賃計算時の収入額算定に関係するが、平成27年度は該当世帯なし。	【子ども課】 ・平成28年4月より私立幼稚園就園奨励費補助金に適用。 ・平成29年4月より児童クラブの育成料に適用。 【建築課】 ・既に収入額認定されている該当世帯に対して、再認定は行わない。 ・平成28年10月1日以降に新たに入居する該当者に対しては適用する。 ・平成29年度の家賃計算時の収入額算定ではすべての該当世帯にて適用する。 【健康増進課】 母子栄養食品支給事業において、平成28年4月1日より支給申請の審査にあたり寡婦(夫)控除のみなし適用を行う。

知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況シート(平成28年度)

基本目標4: 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

数値目標	基準値	目標値	実績値(平成27年度)	基本目標の評価
いくつになっても安心して暮らせるまちだと思ふ人の割合	33.5%(2013年)	50%(2019年)	—	—

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値	実績値(平成27年度)	平成27年度の取り組み事業	今後の展開
ミニバスの近隣市乗り入れの強化	まちづくり課	—	—	—	—	三河八橋駅、東刈谷駅、野田新町駅への乗り入れを継続	近隣市とのコミュニティバス乗り入れを強化することにより、生活圏・経済圏に基づいた移動を可能とし、相互間での公共施設や商業施設等を利用し易くし、生活の利便性の向上を図る。
ミニバスのインフラ整備に合わせたコース等見直し	まちづくり課	—	—	—	—	利便性向上に向けて、ベンチの設置、乗入れ口工事を実施	連続立体交差事業、街路事業等のインフラ整備による踏切の解消、駅の移設、街路の開通等の進捗状況に合わせて、ミニバス運行コース等の見直しを行い、さらに利用しやすいミニバスを目指す。
空き家対策の推進	建築課	—	—	—	—	空き家対策会議を開催し関係各課の連携強化	平成28年度に空き家実態調査を行い、実情を把握したうえで、平成29年度に空き家対策計画を策定し、市内における管理の行き届いていない空き家をなくす。
公共施設配置等の適正化	財務課	公共施設等総合管理計画の策定	—	100%	30%	<ul style="list-style-type: none"> ・インフラ資産の整理 ・今後40年間の更新費用の試算 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等マネジメント委員会の設置 ・公共施設等総合管理計画の策定
地域包括ケアの推進	長寿介護課	—	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護連携: 刈谷医師会在宅医療サポートセンターと連携しアンケート調査実施。 ・認知症施策推進事業: 認知症カフェ開催(年2回)、家族交流会開催(月1回)、認知症サポーター養成 ・生活支援体制整備事業: 平成28年1月研究会設置、1月3月と2回会議開催。 ・地域ケア会議推進事業: 地域ケア会議開催(月2回)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護連携: 在宅医療・介護連携推進協議会設置会議開催(年2回)多職種研修会開催。ICT導入検討。資源マップの作成。 ・認知症施策推進事業: 認知症カフェ開催(月1回)、家族交流会開催(月1回)。認知症ケアパス見直し検討。 ・平成30年4月認知症初期集中支援チーム設置、認知症地域支援推進員を配置に向けた検討。 ・生活支援体制整備事業: 研究会開催(2ヶ月に1回)。平成30年4月生活支援コーディネーターの配置に向け、配置箇所等検討。 ・地域ケア会議推進事業: 地域ケア会議開催(月2回)。
効率的な都市基盤強化の推進	都市計画課	—	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・都市構造評価検討委員会設置 ・都市構造評価検討 	立地適正化計画策定委員会を設置し、平成28年度中に都市機能誘導に関する事項を策定し、平成29年度中に居住誘導に関する事項を策定する。
ソーシャルキャピタルの蓄積と健康づくりの推進	各課	—	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 【健康増進課】 ・健康ボランティア 活動の支援 ・食生活改善推進員 活動の支援 ・健康推進員 活動の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 【健康増進課】 継続実施 【福祉課】 昭和未来会議の開催(H28～) 昭和地区及び東小学校区の住民を主に対象とし、ワークショップを開催。地域の課題抽出と解決へ向けた取り組みを実施することにより、地域での支え合い、顔の見える関係作りを推進し、ソーシャルキャピタルの蓄積を図る。
生涯学習の推進	生涯学習スポーツ課	—	—	—	—	未実施	市民が充実した生活を送れるよう、生涯学習推進計画の見直しを行う。
消防団の充実	安心安全課	—	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・機能別消防団員の定例会議の実施 ・普通救命講習の実施 ・災害協定市への団員派遣による訓練参加 ・知立市総合防災訓練を始めとする消防行事への参加 	昨年度実施事業に加え、防災教育の充実を図る。

知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況シート(平成28年度)

施策名	担当課	重要業績評価指標(KPI)	基準値	目標値	実績値(平成27年度)	平成27年度の取り組み事業	今後の展開
自助・共助・公助の息づくまちづくりの推進	各課	—	—	—	—	未実施	【福祉課】 昭和未来会議の開催(H28～) 昭和地区及び東小学校区の住民を主に対象とし、ワークショップを開催。地域の課題抽出と解決へ向けた取り組みを実施することにより、互助、共助のまちづくりを推進する。
広域行政・広域連携の推進	企画政策課	衣浦定住自立圏共生ビジョンの策定	—	100%	0%	・現行ビジョンの評価 ・新ビジョンの策定に向けた会議の開催	H28年度新規ビジョンの策定に向けた会議を行う。
		衣浦東部広域行政圏計画の策定	—	100%	100%	衣浦東部広域連携推進ビジョン(第4次衣浦東部広域行政圏計画)の策定	移住促進に向けた取り組みなど、各市の強みを活かしながら連携して実施できる事業を検討していく。
	安心安全課	西三河災害時相互応援協定の作成	—	100%	100%	・西三河防災連携研究会及びプロジェクトチームの実施 ・名古屋大学と西三河9市1町とのSIP(戦略的イノベーション創造プログラム)の実施	昨年度実施事業の更なる充実を図る。
	まちづくり課	—	—	—	—	定住自立圏内における各市町主要施設を結ぶバス路線の創設を検討	引き続き各市町と連携を取り、住民の利便性向上を図る。
	協働推進課	—	—	—	—	・つながるねットホームページ検索機能の強化	つながるねットの住民への周知。
	経済課	—	—	—	—	・西三河広域観光推進協議会設立 ・観光情報発信システム(西三河ぐるっとナビ)の開設 ・衣浦定住自立圏観光分野事業(連携イベント開催事業、かきつばたPR事業)	・観光情報発信システム(西三河ぐるっとナビ)の閲覧者増加への取組みと西三河広域観光推進協議会での連携事業を実施し、広域観光の推進を図る ・衣浦定住自立圏観光分野事業(連携イベント開催事業、かきつばたPR事業、観光パンフレット改定、観光モデルコース活用事業)を実施し地域のPRを実施する
	健康増進課	—	—	—	—	かかりつけ医普及のためパンフレットを作成、配布	病診連携の普及、PR。